

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.73	
	「3歳未満児保育」	26	4.46	
	「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!	
	「教育保育の配慮事項」	9	5.00	
	「健康・安全」	29	4.10	
	「子育ての支援」	18	4.06	
	「職員の資質向上」	9	4.33	
	計	106	4.37	
総合 評価	<p>園外に毎日出かけ、子どもたちのつぶやきも多く聞かれました。異年齢の子どもたちが一緒に過ごすなか、環境や玩具をこどもの姿から想像し、必要に応じて変更することができた。</p> <p>こどもの人権について定期的に振り返ることで、穏やかに日々過ごすことができ、保護者の方とも保育を共有することができた。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
地域への見える化・魅せる化	地域に積極的にでかけ、挨拶からのつながりを持つ。 園の行事にも招待していく。
保育の共有	日頃の保育をドキュメンテーションやポートフォリオを使い、見える化していく。 行事のアンケートを具体的にし、園の振り返りを行う。
こどもの人権について考える	年に2回、園内研修を通して、こどもの人権について考え、共通認識をもち、チームで保育を進めていく